

# Lecture 授業No.1 教科書P.12～

T.Q.「1万年前の地球環境の大変化と  
人類史との関係とは？」

向出 研司：石川県立寺井高等学校  
地歴公民科教諭

# 直前予習 T. A. キーワード確認

## 教科書 P.12～

T.Q. 「1万年前の地球環境の大変化と人類史との関係とは？」

1. クロマニヨン人
2. ラスコ
3. 旧石器時代
4. 氷期
5. 農耕
6. 新石器時代

クリックで全て



# 今日の授業ラインナップ。

1. 1万年前の地球温暖化の影響
2. 旧石器時代から新石器時代へ
3. 人類の祖先たち

# 一章 先史時代

文字がない

## 1 人類史の始まり

- ① 約1万年前の温暖化による大変化
  - (1) タンパク源...マンモスからシカ・イノシシへ  
∴弓矢の発明。農耕・牧畜生活に向かう
  - (2) **旧石器時代**(**打製石器**を使用)→  
(→**中石器時代**<**骨角器**・**細石器**を使用>)  
→**新石器時代**(**磨製石器**)へ
- ② 人類の祖先 ※1
  - (1) 700万年前、**猿人** ※2  
...二足歩行(\*1)、道具を作る・使う(\*2)  
ex. **アウストラロピテクス**(南アフリカ)

## ② 人類の祖先

(1) 700万年前、**猿人**

...二足歩行(\*1)、道具を作る・使う(\*2)

ex. **アウストラロピテクス**(南アフリカ)

——— **ここから**

(2) 240万年前、**原人**...**言語**(\*3)、**火**の使用(\*4) ※3

オリジナル :: \*1~4がそろふ

ex. **ジャワ原人**(インドネシア)、**北京原人**(中国)

(3) 60万年前、**旧人**...埋葬の風習 ∴新人と脳が同レベル

ex. **ネアンデルタール人**(独)

(4) 20万年前、**新人**...**洞穴**(どうけつ)**絵画**(呪術的)

☆ 世界遺産 **ラスコー**(仏)、**アルタミラ**(スペイン) ※4

ex. **クロマニヨン人**(仏)

※T. A. まとめスライドへ

最後のスライドはここまで!

T.Q. 「1万年前の地球環境の大変化と人類史との関係とは？」 教科書P.12~

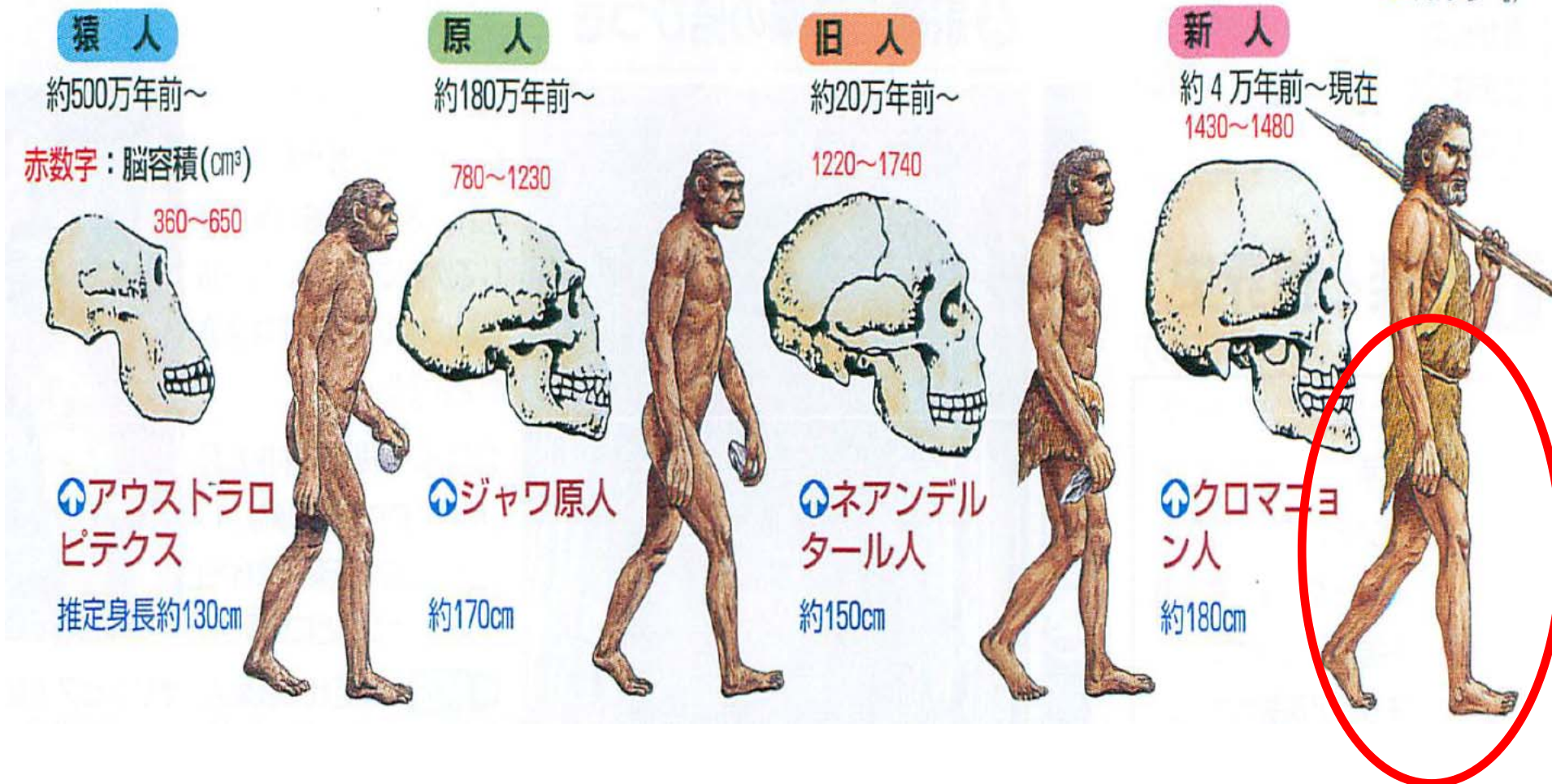
# 人類の出現

※1

Q. 左側の人類から右側の人類へ、何がどのように変化しているか？

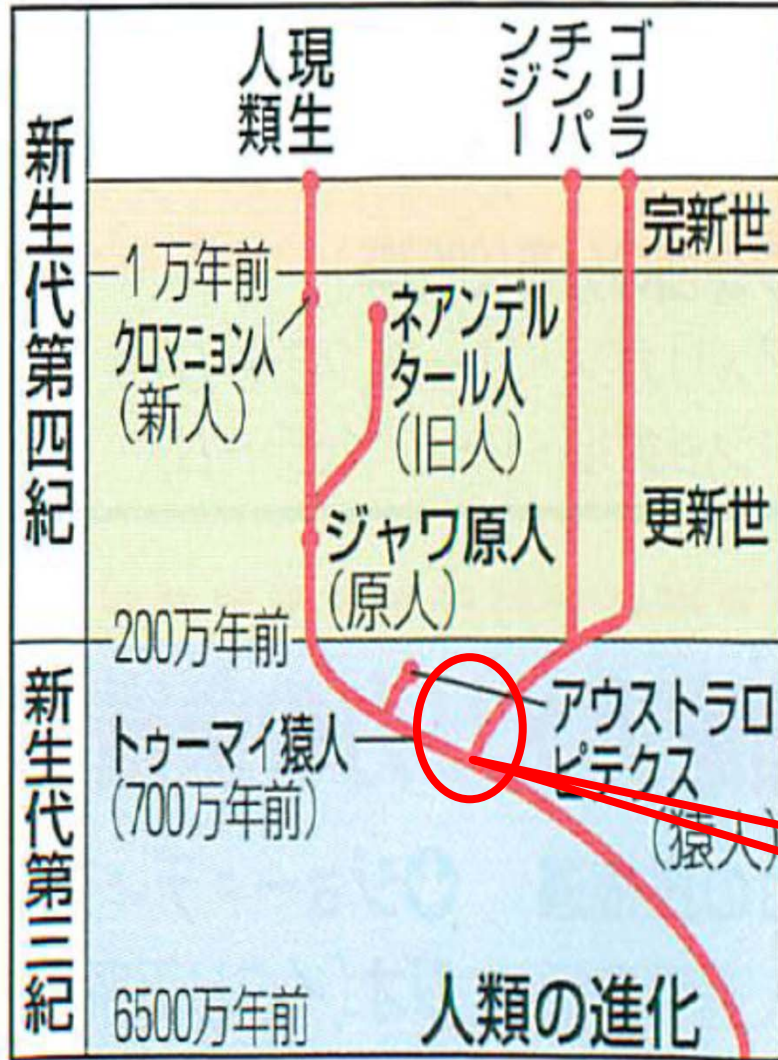
クリックで解答例 = A. 足腰の発達 など

(イラスト参考「ライフ ネイチャー ライブラリー」)



クリックで、猿人の頭蓋骨と復元

## 2 人類の起源



トウマイ猿人 2001年にアフリカ中央部のチャドで発見。



※2

ここが、「サル」と人間の分かれ目

### 3 旧石器時代のくらし(想像図)

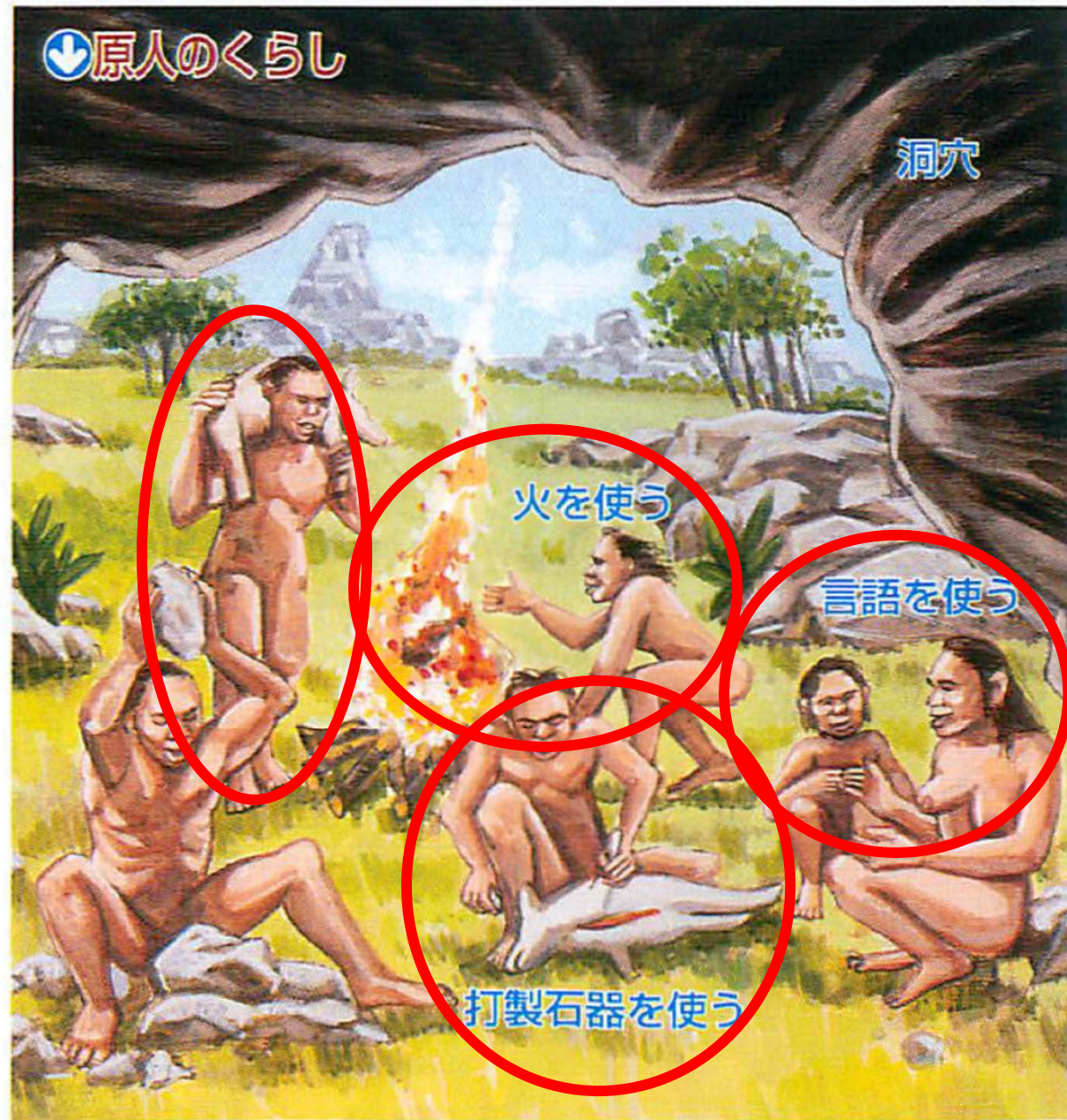
↓原人のくらし

洞穴

※ 3

クリックで、  
「人類の4要素」

- ① 二足歩行
- ② 道具
- ③ 言語
- ④ 火





※4

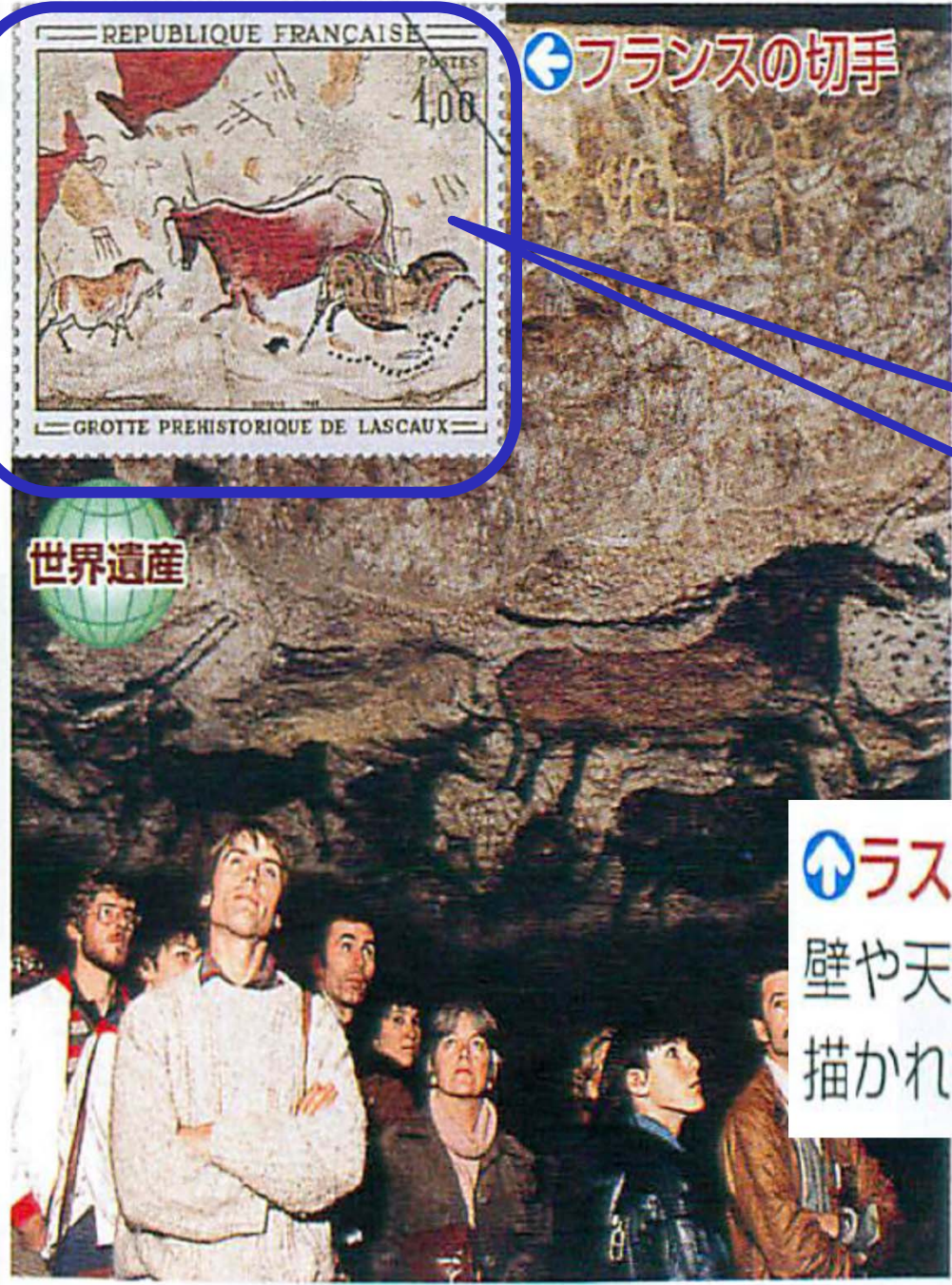
← フランスの切手



世界遺産

クリックで、  
フランスの切手と  
ラスコーの洞穴絵画

↑ <sup>どうけつ</sup>ラスコーの洞穴絵画(旧石器時代末期)  
壁や天井に牛・馬・鹿など200近くの動物が  
描かれている。1963年に閉鎖<sup>へいさ</sup>された。



# 世界史B 授業No.1

T.Q.「1万年前の地球環境の大変化と人類史との関係とは？」

人類は氷河期には、当時生息していた寒系大型獣であるマンモスなどを狩って生活していたが、地球の温暖化で少なくなったマンモスにかわって生息し始めた暖系小型獣のシカ、イノシシを狩るために弓矢などを発達させたり、それに伴って鏃(やじり)や針などに用いた骨角器・細石器を発達させ、より楽に蛋白質を得るために農耕・牧畜を開始し、定住生活を送るようになっていった。